

# Ren

いかがですか?こんなPTA活動  
特集発見!!!わが校の自慢の先生  
市P連こんなことやっています!

富山市PTA連絡協議会広報紙 第90号

平成25年度  
スローガン

すべては子どもたちのために  
「みんなでPTAやってみんまいけ!」



## 秋のアルミ缶大感謝祭

富山市立中央小学校 11月23日(土)



【発行日 2014.3.15】 発行/富山市PTA連絡協議会 編集/広報委員  
〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号 CiCビル3階「とやま市民交流館」内 TEL(076)411-7901 FAX(076)411-7902  
<http://www.pta-toyama.jp/>



# いかがですか？こんななPTA活動

## 老田っ親子ふれあいフェスタ

●老田小学校

我が校では、毎年夏に親子の親睦を深めてもらえるように、「老田っ親子ふれあいフェスタ」を開催しています。テーマも毎年様々で、今回は防災体験でした。東日本大震災以降、色々な災害が起きています。今一度親子で防災について考えてもらえればとの思いから開催しました。実施内容は、はしご車体験、地震体験、煙中体験、放水体験の4つ

です。はしご車を体験した子どもたちは、人が小さくみえた、景色がきれいだったなど、色々な声がありました。また、地震体験では震度7はすごいゆれだった、おわつたあともゆれている感じがしたなど、この体験でも色々な声がありました。日ごろ体験できないことばかりで、親子で貴重な体験をするよい機会となりました。



## 6年生交流会ドグビー大会

●南部中学校

11月9日(土)南部中学校体育館において、6年生交流会が行われました。近年、学校選択制と言われながらも学校や生徒の様子を見ていただく機会は多くありません。そこで、南部ブロックの光陽小学校、西田地方小学校、中央小学校に案内し、南部中PTAと生徒会がドグビー大会の企画運営を致しました。

この企画は後期生徒会になり初めての行事で、4校合わせて生徒・児童約100名、PTA約20名の合計約120名で行われました。当日は、ゲームの前に各学校が歌や児童会活動を発表しました。その後、中学生が中心となり、4校混成チーム作り、メンバーの自己紹介の後、チーム名を決めてトーナメント方式で対戦しました。

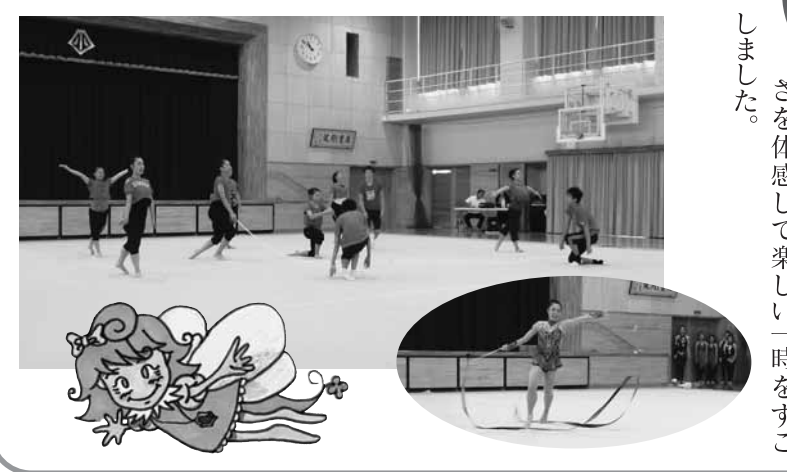
大会を通じて、小学校の子どもたちは中学校や他の小学校の子どもたちといきいきと交流していました。この交流が、来年度から始まる中学校生活への期待感にもつながってくれたものと思います。南部中ブロックの多くのPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。



## 親子ふれあい活動

●八幡小学校

9月29日(日)八幡小学校体育館で新湊高校新体操部を招いて親子ふれあい活動を行いました。今年新築されたピカピカの体育館で初めてのPTA活動を行いました。新湊高校新体操部の全国レベルの個人演技と団体競技、また、一般競技にはない縄跳びやダンスなどの演技やバク転を教わり、新体操の素晴らしさを体感して楽しい一時を過ごしました。



## 親子で立山登山に!!

●月岡小学校

8月13日(火)「140周年事業立山登山」を行いました。子どもたちが自らの力で立山に登ることにより、充実感と達成感を味わえるよう親子で協力し、友達と助け合い、励まし合って一つの目標を皆で達成することの喜びを感じてほしいという思いから企画しました。

天候にも恵まれ、児童52名、保護者・先生・ガイド59名の計111名で頂上を目指しました。親子で助け合いながら、友達と楽しく話をしながら登る姿が見られました。保護者の方からも「困難に挑み達成し、頂上で食べた弁当の味は格別でした」との声が聞け、嬉しく思いました。親子の絆、友達との絆が深められた一日となりました。



## 秋のアルミ缶大感謝祭

●中央小学校

東日本大震災被災者支援のために始まった本校のアルミ缶回収も、今年で2年目を迎えます。今年度もこの活動には児童や保護者の他に、卒業生やその保護者、また地域の皆様も参加してくださっています。

日頃からこの活動にご協力いただいている皆様に楽しんでもらおうと、11月23日(土)に「秋のアルミ缶大感謝祭」を中央小駐車場にて行いました。

企画するにあたり、いつもお世話になっている回収業者さんのご厚意で餅米をいただき、それを使つてのぜんざいや焼きおこわ、その他にも豚汁、あんぱやしコーナーが並びました。また、アルミ缶を使つてのクイズ「いくつ落としたでしょう?」は、音だけをたよりに数を当てるもので、みんな真剣に耳をすまし、当たると大歓声が上がりました。

今回の企画は初めての試みであり、どれくらいの子どもたちが参加してくれるかからず不安でしたが、「おいしいね!」と嬉しそうに完食してくれた子どもたちの笑顔を見て、私たち大人も元気をもらいました。

1つの活動にたくさんの方の「関わり」と「感謝」があることを再認識するよい機会となりました。

最後に、今年度はひとつの区切りとして義援金を送らせていただき、感謝状をいただきました。活動にご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。



## 子どもたちの笑顔のために

●宮野小学校

8月17日(土)、宮野小学校PTA恒例のサマーフェスティバルが開催されました。この行事は、子どもたちの夏休みの思い出の一つになればと、PTA会員が一体となり、仕事が終わった後の夜に集まり、約10日間かけて準備をしました。また当日は焼きそば・かき氷・わたがし・アイスクリーム・フランクフルト・チョコスなどを販売しました。また

体育館のステージでは、スポーツ少年団の紹介や宮野清流太鼓の演奏をしました。宮野清流太鼓は創立五十周年時に発足したもので、演奏には在校生だけでなく卒業生にも参加してもらいました。この行事は企画から運営までとても大変な作業ですが、当日の子どもの笑顔を見る



もたちの楽しんでいる笑顔を見るとその苦労が報われ、また来年もやろうと言う気持ちにさせてくれる宮野小学校PTA自慢の行事です。

## 親子でソーセージ作り

●水橋西部小学校

10月20日(日)に、黒部市宇奈月町の新川牧場で、ソーセージ作りを親子で体験しました。

参加者49名は9班に分かれ、牧場の人に指導してもらいながら、ボールの中で豚ひき肉(黒部名水ポーク)に調味料や香辛料を混ぜて交代で手でこね、団子状にし、それを筒状の器具に入れ、羊の腸に押し込んで詰めていきます。始めは慣れなかった作業もだんだん上手になりました。はずれないようにしぼりお湯でゆでもらい完成です。でき上がったソーセージは、昼食のお弁当と一緒においしくいただきました。

午後からは魚津水族館を見学し、たくさん魚や水の生物の様子に子どもたちは大喜びでした。バックヤードが見学できるのも興味深く、大人も楽しむことができました。



## 【富山市PTA連絡協議会からのお知らせ】

広報誌「Ren」では単位PTAの活動を紹介しています。  
掲載を希望されるPTAは、下記までご連絡ください。

富山市PTA連絡協議会事務局 TEL 076-411-7901

## 西田地方小学校

澤井校長先生は、とても熱心で明るい先生です。朝、私たちが登校する時は、必ず玄関に立って、元気よくあいさつをしてくれます。その声を聞くと、とても元気が出て、「今日もがんばるぞ」と思います。

私たちが陸上大会に出場すると、応援に来てくださって、「○○ちゃん、がんばれ〜」と気合いを入れて必死に応援してくれます。この間は、体育館に、みんなにジャンプ力がつくように「ここまでとどかな」という遊具を作ってくださいました。

西田地方小学校のみんなは、校長先生のことが大好きです。私たちのことをいつも考えてくださる校長先生に感謝して、いろんなことをがんばりたいと思います。（児童より）



澤井 達司 校長先生

- ① スーパーマンになりたかった。
- ② 明るい挨拶
- ③ 鉄腕アトム
- ④ 千里の道も一歩から
- ⑤ (区域音楽会、学習発表会などの) 子どもたちの一生懸命に演じる姿・表情

アンケート  
答

## 音川小学校

音川小学校の役川秀行先生を紹介します。

ある時は、いつも温かい笑顔で、国語や算数などの勉強を分かりやすく教える何事にも一生懸命な先生です。ある時は、音川っ子の体と心を鍛える体育主任の先生です。ある時は、音川っ子が危険なことをしないように指導する生活安全担当の先生です。またある時は、料理クラブでおいしいデザートや軽食を子どもたちに教えたり、職員においしいピザを提供してくれたりする料理人です。

しかしてその実態は?甲賀流忍者なのです。人知れず、子どもたちの登下校の安全を見守っています。プールやグラウンドの点検も欠かしません。そして、日本一の忍者になるべく、全国忍者大会の優勝を目指して休日には手裏剣やバク転の技を磨いています。

こんな役川先生は、音川小学校にはなくてはならない存在です。（教頭より）



役川 秀行 先生

- ① 自家用飛行機で世界一周
- ② 33歳の時、滋賀県甲賀村開催の全日本忍者選手権大会で優勝
- ③ 仮面の忍者 赤影、忍者サスケ
- ④ 間(ま)を大切に
- ⑤ 3、4年生が一生懸命練習してきた区域音楽会で、いろいろな人を感動させる歌声を披露できたこと。

アンケート  
答

## 市P連広報紙のマスケット紹介「Renちゃん」

市P連では、広報紙をより身近なものに感じてもらうため、広報紙のマスケットとして「Renちゃん」を作りました。

\*\*\*\*\*



Q. 今回の号にもたくさんRenちゃんが登場します。何箇所登場するでしょう？

解答は、市P連ホームページで！

\*\*\*\*\*





# 発見!!!

# わが校の自慢の先生

## PART 2

最近の子どもたちを取り巻く環境は、わたしたち親の世代が子どもだった頃とは、大きく変化しています。しかし、子どもたちに愛情をもって熱心に接して下さる先生方は、いつの時代も変わらずにたくさんいらっしゃいます。そこで今回は、「子どもたちに人気の自慢の先生」を紹介しようと思いました。

今回は募集は行わず、市P連広報委員のお子さんが通う学校の「自慢の先生」を紹介してもらいました。

次号では、皆様に「自慢の先生」を募集いたします。たくさんの先生方を紹介できればと考えております。

自分たちの学校の「自慢の先生」を探すことが先生方と子どもたちの距離をより近いものにし、学校生活をより有意義なものにしてくれると思っております。ぜひお楽しみください。

アンケート  
質問

- ①子どものころの夢
- ②自分の自慢できるところ
- ③好きだったアニメ・アニメキャラ
- ④座右の銘
- ⑤最近感動したこと

※似顔絵は児童に描いてもらいました。

## 船嶼小学校



長島陽子先生は、明るく、ユーモアがあり、楽しく、ノリが良く、面倒見も良く、たくさん褒めてくださいます。怒るときはしっかり怒ってくださり、自分達の間違っていることを正しくして下さいます。

ピアノが上手で音楽の授業がとても楽しいです。算数の授業の時に、わからない問題があった時に、易しく丁寧に教えて下さり楽しく授業をすることができました。

また、友達とけんかをした時に悪かった一方ばかりを責めるのではなく、「二人とも悪かったね。どうすればよかったのかな」などじっくり考えてくれてうれしかったし、自分の気持ちを相手に伝えることができました。こんな長島陽子先生が私達6年生は大好きです。  
(児童より)



ながしま ようこ  
長島 陽子先生

- ①小学校の先生
- ②昔（子どもの頃）、足が速かった
- ③アタック No.1
- ④不言実行
- ⑤学習発表会で見せてくれた6年生の演技

アンケート  
答

## 光陽小学校



うちの「ババちゃん」は、いつも明るく元気で、何でも気軽に話せる先生です。誰か一人でも悲しそうな顔をしていると、すぐに、「大丈夫？何かあった？」と優しく笑顔で話しかけてくれます。友達とけんかをして「一人じゃないんだな」と思わせてくれるのです。また、得意の習字でお手本を書いたりイラストで楽しく図示したり、段ボールなどで教材を作ったりして、クラスみんながわかるように授業を工夫してくれるのも自慢です。

だけど、ちょっとドジで配り物を忘れたり、秘密の恋バナに割り込んできたりするのは止めて欲しいです。

こんな「ババちゃん」とクラスみんなで、残り少ない小学校生活の素敵な思い出をいっぱい作りたいです。（クラスの児童より）



うべ つよし  
馬場 剛先生

- ①教員
- ②いつでも笑顔でいるところ
- ③「ドラゴンボール」の孫悟空
- ④人にやさしく
- ⑤クラスの子どもの昔の写真を見て、大きくなったんだなあと感じたこと

アンケート  
答



みなさん知っていますか？

# 市P連 こんなことやっています！

## 富山市教育委員会と富山市PTA連絡協議会との懇談会

10月24日(木)、CiCにて富山市教育委員会との懇談会を行いました。全体会では麻畠教育長よりお言葉を頂き、その後、3つのテーマで分科会を行いました。

第1分科会では「学力向上」をテーマに意見交換を行いました。「先生とのコミュニケーションや保護者の理解の必要がある。」というような心の部分の内容から、「表彰するときは対象の子どもすべてに読み上げることが良い。」というような行動の部分の内容まで、広い範囲での意見交換が行われました。

また教育委員会からは「先生の教育もやっていく。」という力強いお言葉も頂くことができました。

第2分科会では「食育・健康」をテーマに意見交換を行いました。食育は、学校と家庭のどちらかだけの取り組みでは不十分であり、一緒にやる必要があることが確認されました。また、早寝早起き朝ごはんの徹底が食育の第一歩であることや、安全安心だけでなく美味しいことも食育の重要な要素であることも確認されました。

また健康については、アレルギー対策や肥満が今後の重要な課題としてあげられました。

第3分科会では「携帯・スマホ」をテーマに意見交換を行いました。「子どもたちが何をしているのか知ることが大事。」「子どもたちは、まだ携帯を使うルールができてない。」ということが確認されました。

また、子どもたちが携帯・スマホで何をやっているかを知るために、「保護者ももっと積極的に携帯・スマホについて学ぶべき。」という提案がなされました。

今回の懇談会では、どのテーマでもポイントはコミュニケーションであり、実際に顔を合わせて話すことこそ重要であることを再確認することができました。



## 富山市議会議員と富山市PTA連絡協議会役員との懇談会

9月19日(木)富山電気ビルディングにて富山市議会議員と富山市P連役員との懇談会が行われました。富山市P連からは8月11日に行われた会長情報交換会での話題についてお伝えしました。

総務文教委員会の市議の方から、スマホ・インターネット問題について取扱いに一定のルール作りの必要性、創造性を育てる教育・小中を連携して学力向上などに取り組んでいることや、安全・安心な教育環境推進の現在の取り組みについて説明していただき、子どもたちのために、学校・地域・家庭が一体となった教育環境の推進協力を依頼されました。



## PTA会員対象講演会

10月13日(日)、パレプラン高志会館にて、PTA会員対象講演会を開催しました。

講師に衆議院議員のはせ浩氏をお招きし、「いじめについて考える～いじめ防止対策推進法のこれから～」をテーマにご講演を頂きました。

はせ先生は「ステージ上からではなく皆さんと同じ高さでお話したい。」という思いからステージに上がられることなく、講演の最初から最後までフロアでのご講演となりました。

いじめや法律という難しいテーマのため身構えていた参加者たちも、大きな声で会場と会話を楽しむようなはせ先生のご講演に、あっという間に引き込まれていました。

子育ての基本は家庭であり、夫婦仲がよいことやお互いを褒めあうことが子どもにより影響を及ぼすということや、とてもわかりやすい言葉や面白い例でお話してくださいました。

参加者からは笑い声がおこる場面も多く、楽しいお話の中に重要な情報がちりばめられている、とても有意義な講演会となりました。



## 会長研修会 第3回評議員会

2月23日(日)午後1時より富山県広域消防防災センターにて第3回評議員会と会長研修会を開催致しました。評議員会では、次年度会長の承認決議が行われ、水谷会長が本年度に引き続き承認されました。また次年度の活動についての説明がありました。

評議員会終了後、会長研修会が行われ全体会の後、3つの分科会にわかれ行われました。全大会では、富山県知事政策局防災危機管理課 副主幹 岡田利彦氏を講師にお招きし、『子どもたちを地震や津波から守るには』の題目でご講演をいただきました。東日本大震災の時に、日頃からの防災訓練で自発的に危険を察知し避難するという高度な訓練をしていたおかげで無事避難することができた事例を上げられ、日頃からの防災訓練や意識の重要性を呼びかけられました。また、富山市での具体的な津波シミュレーションから、避難の仕方、危険箇所、日頃からの準備など講演いただき各家庭で今、すべきことが分かった講演となりました。

第1分科会では、県PTA連合会アドバイザー 齋藤富士夫氏を講師にお招きし、『会長としての挨拶のポイント』についてご講演をいただきました。身だしなみが大事なことや、なるべく短く、ポイントを絞って、大きな声ではっきりと話すことなど、あまり難しく考えずちょっとした心づかいで出来ることがたくさんあると講演をされました。第2分科会では、県PTA連合会アドバイザー 武田精一氏を講師にお招きし、『PTAの運営の仕方』についてご講演をいただきました。役員の選出方法を出席した学校の実例を聞きながら、それぞれの長所・短所を説明され、会長として役員と一緒に育ちPTA活動がより充実したものへ目指す講演をされました。第3分科会では、県PTAアドバイザー 野崎保氏を講師にお招きし、『保護者にPTA活動に興味を持っていただくためになにが必要か?』についてご講演をいただきました。興味を引く行事(自然にふれあうイベントなど)、自分が先生ならどうする?など質問を交え講演されました。

分科会終了後、隣接する四季防災館にて、地震・火災・暴雨風雨などの体感をして解散となりました。



## 委員長より一言

### 総務企画委員会

委員長 武田 義輝



今年度より総務企画委員会委員長として活動しております武田です。中学校ブロックを代表して役員になるのも初めてで、最初は戸惑うことばかりでした。内心本当に1年やっていけるのか不安だったことを思い出します。

私どもの総務企画委員会は、懇談会の企画立案そしてそれを実施していく委員会です。今年も小中学校長会・富山市議会議員・富山市教育委員会と、3回の懇談会を実施させていただきました。校長会では、親・子ども・先生とのコミュニケーションの大切さについて、市議会では、中学生の難しい現状についてPTAの対応が重要との話があり、緊張感を持った行動が必要との話がありました。また、市教委との話では、3分科会に分かれて話し合いがあり、学力向上では子ども教育、そして先生の教育も大事になっていること、食育健康ではアレルギー対策の重要性や肥満について話がありました。携帯スマホでは子どもたちのルール作りの必要性が話われ、どの懇談会も活発な意見交換がされました。

すべての懇談会に共通して言えるのは、人と接して、そして人とのコミュニケーションがとても大事だと言うことだと思います。私自身、多くの人と関わる事が出来て本当に良かったと思っております。今後も懇談会を通して多くの人と関わったことを大切にしていきたいと思っております。ありがとうございました。

### 研修・交流委員会

委員長 平岡 昌純



昨年の2月末に突然単Pの会長から、来年度 市P連に出向してくださいと言われ、出向することになりました。それも頼んだ単Pの会長も私もまさか役員での出向とは思わなくて話をしていました。わけのわからないまま出向して、おまけに委員長を任せられ、やっと市P連を理解できてきたときは、もう1年が終わりかけていました。当初の予定とは全く違う委員会活動になってしまい、思ったように活動できず、また結果を残せなかったこともありましたが、委員会メンバーや他の役員に助けられ、何とか1年間を終えることができたと思います。

今思えば、出向は結構大変でしたが、新しい出会いと楽しい思い出もでき、楽しい1年だったと思います。あらためて、お世話になった方々に感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。ありがとうございました。

### 単位PTA支援委員会

委員長 酒井 孔二



当委員会の柱となる活動は、市P連のホームページの見直しと運営です。

私はHPというものに全く知識が無く、戸惑いと不安の中スタートしました。

委員会を開く度に副会長方から、建設的なイメージを頂き、誰もが見たくなるHPという漠然とした考えを捨て、本当に見たい人、情報が欲しい人のためになる具体的なページを創ろうと皆で考えました。そして遂に、「会員専用ページ」を立ち上げました。

ページ内はまだ少数ですが、運営委員の方々から届いたアーカイブを掲載している他、ダウンロード出来る市P連提出書面などがあり、ページ項目の行が増えるごとに、とても喜びを感じました。

まだ改訂や追加の途中ですが、市P連からのお知らせや情報が満載された、単Pの方々が内容を構築していける、役に立つホームページになれば良いと思います。

### 会長支援委員会

委員長 小島 徹



当委員会は、日頃より各小・中学校のPTA会長として前向きに取り組んでいらっしゃる会長の方々を支援させていただく委員会です。

今年度は、主に下記の2つの事業を中心に活動して参りました。

- 1.「会長情報交換会」  
日時：2013年8月11日(日) / 会場：富山県民会館  
テーマ：「～いま、子どもたちのために何ができるのか～」
- 2.「会長研修会」  
日時：2014年2月23日(日) / 会場：富山県広域消防防災センター  
テーマ：「充実したPTA活動をするためのPTA会長の心構え」

これらの事業で得られた多くの学びや気づきが、今後の単位PTA活動の取り組みの一助となるとともに、それぞれの単位PTA会長の抱える問題や課題の解決に、少しでもお役に立てばと願っております。

最後に、委員長として分不相応な私に、担当副会長、副委員長、そして各単位PTAから選出されました運営委員の皆様より様々なお力添えを頂きましたことを、心よりお礼申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

# 良書をすすめる会

良書をすすめる会では毎月1～2回の定例会を開催し、親子で読む読書推進の活動をおこなっています。

毎年数多く発行される児童書の中から、親から子に手渡したい良書を選び、年1回、リーフレット「おもしろい本みつけたよ」を発行することを活動の中心にしています。今年で17号になりました。リーフレットは富山市内の全小中学校に配布されています。また掲載した本を、冬休みに市立図書館で展示させていただいています。

本が好き、本の楽しみを子どもたちに伝えたいという方は是非ご参加ください。委員は学校を通じて募集しております。ご不明な点は、市P連事務局までお問い合わせください。



## 平成25年度 市P連役員名簿

役職名	氏名	所属PTA	氏名	所属PTA	
会長	水谷 千万夫	西部中			
副会長	柳田 毅	八尾中	上杉 浩二	八幡小	
	中本 智子	興南中	河上 仁栄	堀川小	
	庄司 昌弘	呉羽中	橋本 和憲	速星中	
	金谷 幸則	西部中	高村 純代	奥田中	
	辻井 正俊	芝園中	水上 雅博	水橋東部小	
	谷本 実	月岡中	齊藤 裕美	大沢野中	
	吉川 満博	中央小			
会長支援委員長	小島 徹	西部中			
単位PTA支援委員長	酒井 孔二	三成中			
研修・交流委員長	平岡 昌純	附属小			
広報委員長	牛田 昌昭	新庄小			
総務企画委員長	武田 義輝	城山中			
良書をすすめる会委員長	岡本 達也	—			
書記	会長支援副委員長	五日市 静馬	堀川中	坂尻 さおり	大泉中
	単位PTA支援副委員長	久保 毅	熊野小	金森 敦司	藤ノ木小
	研修・交流副委員長	伴 義人	上滝中	浅名 通紀	山田小
	広報副委員長	佐山 修一	南部中	中邑 克巳	杉原中
	総務企画副委員長	轡田 倫子	山室小	坂井 裕行	北部中
会計	野村 好行	東部中			
監事	林 工	楡原中	豊岡 正樹	岩瀬小	
	和田 弘	東部中	水野 雅人	桜谷小	
顧問	藤井 裕久	神保小			



### ◆編集後記

今年度は市P連広報紙「Ren」をより身近なものに感じて頂けるよう、マスコットキャラクター「Renちゃん」を作りました。今年度一年間Renちゃんを可愛がって頂き、ありがとうございました。Renちゃんは、今年度だけでなく来年度以降も登場するかもしれません。また探してみてくださいね。来年度は市P連が大きく変化することに合わせて、広報紙「Ren」も大きく変わります。来年度以降も皆様のご期待にそえるよう頑張つて紙面作りにつとめたいと思っております。ご理解・ご協力をお願い致します。



### 平成25年度広報委員会

- 委員
- 堀田 康貴 (堀川南小)
  - 牧谷 国昭 (柳町小)
  - 穴田 厚史 (光陽小)
  - 寺畑 誠二 (浜黒崎小)
  - 青木 康彦 (新庄北小)
  - 始良 敦司 (萩原小)
  - 小泉 隆司 (山室中部小)
  - 黒田 靖 (奥田中)
  - 木下 可寿美 (月岡小)
  - 細川 美智代 (月岡小)
  - 数井 茂行 (老田小)
  - 津幡 健一朗 (池田小)
  - 上田 佳則 (水橋中)
  - 野村 和恵 (西部小)
  - 松田 征俊 (四方小)
  - 加藤 之嗣 (興南中)
  - 石金 克 (藤ノ木小)
  - 金山 香菜子 (福沢小)
  - 白井 正美 (保内小)
  - 鳥野 晃好 (速星中)
  - 井崎 昌一 (音川小)
  - 宮崎 一成 (山田中)
  - 廣田 健一郎 (付属小)
  - 竹森 慎二 (船崎小)